

協議題1「不登校児童生徒への支援について」

＜不登校児童生徒の状況＞

1 不登校児童生徒数の推移 (人)

区 分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
小学校	294	200	157	109	99
中学校	489	428	389	319	273
計	783	628	546	428	372

2 不登校出現率

[小学校]	市	県	国	[中学校]	市	県	国
R5	2.31%	1.75%	2.14%	R5	7.45%	6.24%	6.71%
R4	1.53%	1.26%	1.70%	R4	6.38%	5.05%	5.98%
R3	1.18%	0.94%	1.30%	R3	5.75%	4.42%	5.00%

＜本市の取組と状況＞

1 教育支援センター「すくうる・みらい」運営事業

①「すくうる・みらい」の運営（H10～）

- ・通級する不登校児童生徒の学習やスポーツ活動等を支援する。
- ・通級が難しい不登校児童生徒に対して、ICTによる学習支援を行うとともに、学校と連携して教育相談を推進する（R5～）。

〔R5入級状況〕小学生24人、中学生39人、計63人

②体験活動の実施（H15～）

- ・不登校・不登校傾向の児童生徒を対象に、年間4回の体験活動を実施する。（宿泊体験、自然体験、施設見学、ものづくり体験 など）

③フレッシュフレンド（兄・姉に相当する大学生）の派遣（H6～）

- ・不登校や引きこもり傾向の児童生徒の家庭を訪問し、交流や相談活動を行う。

〔R5派遣状況〕対象児童生徒19人、派遣回数187回

④相談活動の実施〔児童生徒、保護者、教職員対象〕

- ・「すくうる・みらい」における臨床心理士による相談活動（H19～）
- ・不登校保護者相談会（「心のふれあい相談会」）での保護者による座談会および臨床心理士による個別相談を年2回実施（H15～）

2 フリースクールやICT活用により、学校が出席として扱う児童生徒数（R5）

- ・フリースクール : 13人（ラウム8、第一高等学院中等部3 など）
- ・ICT活用 : 1人（AIドリル学習）
- ・学校とのオンライン : 18人